

平成 29 年 6 月 30 日 (金)

第四回 JCHO 秋田病院地域協議会議事録

(日時) 平成 29 年 6 月 19 日 (月) 18:30~19:30

(場所) JCHO 秋田病院 健康管理センター 大ホール

(出席者) 佐々木 (和) 委員 (齊藤委員代理) 加藤委員 船山委員 山須田委員
石川委員 伊藤委員 近田委員 小笠原委員 佐々木 (冷) 委員
芳賀委員 薩摩委員 大友委員 石岡委員 金子委員 大塚委員
千田委員 佐々木 (葉) 委員 佐野委員 船越委員 佐藤委員 三浦委員

(欠席者) 永井委員 楊委員 高橋委員 小林委員 岸部委員

(議題) 1. 平成 28 年度 JCHO 秋田病院事業概況及び平成 29 年度計画について
2. 平成 29 年度第 1 回分科会報告について (平成 29 年 6 月 7 日開催)
3. 秋田病院に対するニーズについて

司会 安藤

開会に先立ちまして、6 月 14 日急逝いたしました当協議会委員である当院岸部俊彦統括診療部長へ哀悼の意を表して黙祷を捧げたいと存じます。皆さまご起立お願い致します。

黙祷 (30 秒)。ありがとうございました。おなおりください。

それでは、ただいまより第四回独立行政法人地域医療機能推進機構秋田病院地域協議会を開催いたします。この地域協議会は独立行政法人地域医療機能推進機構法第二十条で設置することが義務付けられておりまして、当院では、本日の協議会の他、分科会を年 2 回、計 3 回の開催となっております。この目的は、施設の運営にあたり、広く利用者その他の関係者の意見をお聴きし、当地域の実情に応じた運営に努めるためでございます。本日はよろしくお願い申し上げます。ここで石岡病院長より一言ご挨拶がございます。

JCHO秋田病院 病院長挨拶

石岡 隆

今日はお忙しい中、お仕事のお疲れのところ JCHO 秋田病院地域協議会にお越しいただき誠にありがとうございます。日頃皆様には色々とお世話になっております。この場をお借りしてお礼申し上げます。またこの度、当院内科の統括診療部長岸部俊彦医師の逝去に際しましては、色々とお心遣いを賜り誠にありがとうございました。JCHO に移行してから丸3年が経過いたしました。おかげさまで昨年度もなんとか黒字を確保することができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と感謝しております。1年ぶりの開催ですが今年は概況のご報告など、当院についてのご意見やご要望などを中心に忌憚のないご意見を賜り、今後の運営に活かしてまいりたいと思っておりますのでご審議のほどよろしくお願い致します。本日はどうぞよろしくお願い致します。

司会

議事に入ります前に、この度新たに委員となられた方のご紹介を致します。能代山本広域市町村圏組合消防本部泉消防長の後任であります伊藤智消防長です。続きまして、当院委員ですがこの4月から着任致しました佐々木委員、佐野委員、佐藤委員です。続きまして、本日の出席状況ですが、永井委員、高橋委員、小林委員が所要のため欠席となっております。楊委員は急遽欠席との連絡が入っております。石川委員につきましては、会に遅れますとの連絡が入っております。また、当院大塚委員については診療が終わり次第出席となります。尚、本日能代市長齊藤委員の代理として能代市健康づくり課佐々木和子課長様にご出席いただいております。それでは、規定第6条により議長は委員長が務めるとなっておりますので、山須田先生議長席の方へよろしくお願い申し上げます。

議長挨拶・資格審査報告・議事録署名人指名

議長 山須田委員

本日この協議会が JCHO 秋田病院の発展のために実りますよう議事進行を図りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。それでは、事務局より本協議会の資格審査報告をお願いしたいと思います。

事務局 三熊

本協議会は委員26名中21名の出席により協議会は成立していることをご報告致します。

議長

それでは、規定により議事録を作成し保存することとなっておりますので、議事録署名人を薩摩委員と小笠原委員をお願い致します。よろしいでしょうか。よろしくお願い致します。

議長

それでは議事に入りたいと思います。本日の議事は3つとなっております。活発な意見、忌憚のない意見をよろしくお願ひしたいと思います。この協議会は皆様の意見交換の場ということですので、あえてご承認や結論を急ぐ会ではないということで進行したいと思います。よろしくお願ひします。

議案

議長

それでは議案1、平成28年度JCHO秋田病院概況及び平成29年度計画について石岡委員ご報告お願ひします。

石岡委員

- ・平成28年度事業概況
- ・平成29年度計画 (別添資料P4～P16)
- ・平成28年度トピックスについて

議長

石岡委員ありがとうございます。今のご説明に関してご意見、ご質問などありましたらお願ひします。無いようですので、続きまして議案2の平成29年度第1回分科会報告、これは6月7日に開催されたものでございますが、こちらについて担当委員からご報告お願ひしたいと思います。

船越委員

- ・地域協議会第1回分科会の報告 (別添資料P17～P18)

議長

ただいまのご説明について皆様何かご質問、ご意見などございましたら伺いたいと思いますが何かございませんでしょうか。

船山委員

健診について申し込んでも4ヵ月待ちと言われ、少し早くすることができないかという項目がありますが、市の保健センターでも健診を盛んに保健推進員の方が一生懸命各自治会や住民の方々に呼びかけていますが、秋田病院と保健センターとの健診のやり方が違うなど何かそういった面があるのでしょうか。市の方では再三、ぜひ検診して下さいということで積極的に進めておりますが、秋田病院が4ヵ月待ちであれば市の保健センターを利用するという方法もあるかと思いますが何か違いがあるのでしょうか。

石岡委員

そういった方も実際いらっしゃいます。当院で待ちきれないため保健センターに行かれる方がいらっしゃいます。

佐々木（和）委員

市民の方の中には秋田病院のサービスが良く秋田病院で行いたいという方もいらっしゃるのではないかと思いますので、保健センターも利用していただけるように私どもの方でもPRしていきたいと思います。

議長

他にございますか。また最後の方で何かありましたらご意見いただければと思います。それでは議案3になりますが、秋田病院に対するニーズについてご説明をお願いします。議案3につきましては、病院各担当委員から何点かご報告があるということでございます。最初に船越委員からJCHO 秋田病院、他 JCHO 病院の地域協議会対応状況につきましてご説明をお願いします。

船越委員

- ・平成27、28年度地域協議会の開催実績及び対応状況の報告
(別添資料P19～P21参照)
- ・全国の地域協議会における主な意見及び対応（反映）状況の報告
(別添資料P22～P32参照)

議長

続きまして市民講座参加者からの要望、提案等について三浦委員からご説明よろしくお願ひします。

三浦委員

- ・市民講座参加者からの要望・提案等の報告 (別添資料P33～P35参照)
- ・入院患者様の食事に対するご意見の紹介 (別添資料P36～P38参照)
- ・病棟患者アンケート結果についての紹介 (別添資料P39～P43参照)

議長

ありがとうございました。船越委員、三浦委員からご報告がありましたが、報告に関連したもの、新しい意見でも構いませんので皆様何かありましたら忌憚のないご意見をいただきたいと思いますがいかがでしょうか。

芳賀委員

病院に対するニーズに関連があることですが、議案3を拝見しますと平成27年度と28年度の協議会開催実績及び対応状況がありますが、これを見ますと地域協議会の委員の意見に対して病院がどのように対応したか一覧があります。数えたところ14項目あるようですが、いずれも100パーセントとまでいかななくてもそれに近いぐらい委員に対して病院が何らかの形で対応していると詳しく書いております。私はこれを拝見しまして、非常に病院としての姿勢に対し高く評価したいと思います。協議会委員の皆さんは地域住民の代表者であります。ということから、ここに書かれている委員のご意見はいわば地域住民の声と捉えても良いのではないだろうかと思えます。

また、先ほどお話しがありましたように、市民講座におけるアンケートあるいは患者様からのアンケートがございます。それから当病院に置かれている投書箱に寄せられた地域住民からの声もあると思えます。そういった声などをこのあとの会議で結構ですが精査し、それに対して病院側あるいは委員会としてどう対応していったら良いか検討した方がよいのでは、今後の課題があると思えます。

議長

どうもありがとうございます。これにつきまして病院側から何かありますでしょうか。

石岡委員

ご意見ありがとうございます。いただきましたご意見についてはできるだけ急ぎの方向でやっていきたいと思っておりますが、ものによってはなかなか難しいものもありまして、例えば診療科でも特殊な診療科の創設のようなすぐには医師の確保が難しいということもありますので、できることから少しずつ実現に向けていきたいと思っておりますので今後ともご意見賜りますようよろしくお願いいたします。

芳賀委員

寄せられた住民からの要望に対してことごとく何らかの形で対応していくことは財政的なこともあるので難しいですが、その中でできることをどうかということをおのあと会で検討しながら対応していきたいものだとそういう風に考えます。

議長

ありがとうございました。他に委員の方何かご意見ありましたらお願いします。

芳賀委員

今年でこの協議会を立ち上げてから4年になりますが、その間いろいろと委員の皆様方からご意見出していただきそれは非常に意義があったと思います。4年目でもありますし、病院へのいろいろなご意見を絞ってそれをどう活かしていくか話し合う、そういった会にもっていきたくて個人的には思いますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

議長

私から協議会の立場上の話しをしますと、市民の皆様のお声は非常に重要なことで、この病院にとって一番大事なことであると思ひますが、医療側からでているのはその立場とまた少し離れて、病院運営の在り方や外から見て病院の運営がきちんといっているかどうか、あるいは開業医の立場からどうか、市民の方からの意見と少し立場が違ふので、市民の方の代表の意見も非常に大切だということもよくわかりますが、それだけということになるとこの協議会がまとまらないのではと実際思っています。もちろん住民の方からのご意見はきちんとして精査して、回答できるものであれば分科会などでご回答いただく形にして、それからでてきた大きなものをこの協議会にかけるといった方がいいのではないかと考えております。

芳賀委員

その中で共通策、意見もあるかもしれません。

船越委員

芳賀委員からお話しいただきましたように、まず利用者の方々からのご意見がだいぶあると思ひますので、そういったご意見を分科会の方で吸収いたしまして、またこういった場でご紹介させていただければと感じております。今年度は第2回目を12月に開催する予定ですのでそこでまたじっくり議論していきたくて思ひますので引き続きよろしくお願ひします。

芳賀委員

今回、全国の地域協議会の対応状況の資料をいただき大変ありがたいと思ひます。参考になります。

船越委員

また今年度分が本部の方から情報公開がございましたら配布致したいと思ひますので併せてよろしくお願ひ致します。

議長

他にございませんでしょうか。

加藤委員

去年の6月30日に認知症初期集中支援チームを立ち上げについて行政側から要望が出されたように書かれていますが、実は6月の八峰町議会でも認知症対策について議員の多くから質問がございまして、八峰町は社会福祉協議会に対策を委託しながら行うところです。具体的に平成30年度にかけて行政と共に病院に受診以前の対策に協力したいと書いていますが、今の時点でこういうものやっけていきたいと考えているものが何かあれば教えていただければと思います。

石岡委員

病院の側からお話しさせていただくと、病院においでいただかないと診療として成り立ちませんが、その前に今度市の包括支援センターを受託しますので、問題のある患者様についてはまずそちらで相談していただいて、包括支援センターのスタッフに同じ組織の職員として医師から提案をしたり、外部から意見を求められれば支援していきたいと思っております。あくまでも患者様が病院に来られないとなかなか話しが進みませんので、ケアマネジャーなどといった方から相談いただければできるだけ対応していきたいと思います。

議長

包括支援センターですが八峰町にも包括支援センターがあると思います。また、最近認知症サポーター医について医師会の方へ依頼がありまして各市町村へ配置しております。八峰町の方にも対応できるよう配置しておりますのでその辺で進んでいくのかなと思います。

医療側の方で認知症に関して何かありませんか。

近田委員

認知症に関しては皆様ご存知かもしれませんが、県の方で認知症センターというものをつくっております、無い地域が能代山本、横手、由利になりますが、10月から当院で認知症センターをつくることとなっております。ただそちらの方の対応は、実際の患者様が中心になると思います。当院は精神科医がおり認知症に力を入れようとしていましたが、普通の精神科の患者様と認知症の患者様だとあまりにも違い、最初私がきた8年前に認知症の外来をやろうと思いましたが、精神科の医師の方からちょっとオープンにしすぎると認知症の患者様が集まってくると精神科の方がなかなかうまくいかないと話があり、今体制づくりがやっと終わりました、認知症の患者様を受け入れるような体制をつくることができました。今まであまり言わなかったのは、精神科の方から待って下さいと言われており、なぜかというあまり集まってくると先ほども言いましたように、精神科の患者様と認知症の患者様だと動きが違うとのことで、ただ10月から認知症センターという形でやりますのでよろしくお願い致します。

議長

能代厚生医療センターにできるということで大変いいお話を伺いました。ありがとうございます。市や町でも認知症のサポーター医を配置しながら、能代厚生医療センターに認知症センターができれば患者様としての動き、そして全体としての色々な啓蒙ができるのではないかと思いますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

他に何かございませぬか。無いようであればこれで今回の協議会を閉じたいと思ひます。事務局の方から何かご連絡ありますでしょうか。

船越委員

今日のご意見を踏まえ、年度途中に分科会を開催致しまして、また来年同じような時期に協議会を開いていきます。その前に分科会を開いてご意見をいただくということで皆様またよろしくお願ひしたいと思ひます。

議長

どうもありがとうございます。今日はこれで協議会を終わりたいと思ひます。皆様お疲れ様でした。

(文責 三熊)

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成 29 年 8 月 8 日

議長 殿

議事録署名人

藤 摩 博



議事録署名人

小笠原 達志

